地域の自主防災活動

(共助

織が結成されています町内の各地域で自主防災

組

平成19年10月1日現在、

町

て大きな災害に立ち向かう、 てくるのが、住民が協力し合っ もあります。そこで必要になっ 個人や家族の力だけでは限界 えが欠かせません。

しかし、

震などの災害から身を守るた

各家庭での防災の備

が懸念されていますが、大地

東南海・南海地震」の

発生



のが自主防災活動いざというとき必要になる

生しています。 域でも大きな地震が次々と発 れるように、平成19年7月―日本は「地震大国」と呼 震など、各地域やその周辺海 日に発生した新潟県中越沖地 16 玉

にかけての海域を震源とする 松前町でも、東海 から四

〔町内の自主防災組織結成状況〕

No.	自主防災組織名称	結成年月日
1	西古泉自主防災会	平成17年4月16日
2	神崎自主防災会	平成17年8月3日
3	上高柳自主防災会	平成17年12月1日
4	徳丸自主防災会	平成18年2月1日
5	横田自主防災会	平成18年3月1日
6	鶴吉自主防災会	平成18年8月1日
7	筒井地区自主防災隊	平成18年8月28日
8	昌農内自主防災会	平成18年11月19日
9	北川原自主防災会	平成19年4月1日
10	南黒田自主防災会	平成19年4月1日
11	東古泉地区自主防災会	平成19年7月15日
12	恵久美自主防災会	平成19年10月1日

い合わせ

役場総務課危機管理係

けて話し合いを進めてください。のない地域については、早期結成組織率は51・7%です。自主防災 円を限度として防災資機材を無償貸与 内で12地域の自主防災組織が結成され、 しています。 れた自主防災組織に対しては、 ください。結成早期結成に向 自主防災組織 35 万

さ

平成19年度における自主防災組織の訓練状況









■観線家屋からの救出

月27日は「えひめ防災の日」

12月21日は、昭和21年に「昭和南海地震」が発生した日です。この日を「えひめ防災の日」と定め、県、市町、 消防、自主防災組織など総ぐるみで、防災意識啓発や防災訓練などに取り組むことにしています。

今後発生が心配されている南海地震などの大規模災害が起きたとき、防災関係機関は、救援・救助活動に全力を つくしますが、まずは、皆さん自身が自分の身を守ることが不可欠です。しかし、ひとりや家族の力だけではどう にもならない状況もありますので、となり近所や自主防災組織で助け合うことが大切になってきます。

日ごろから次のことを行いましょう

- 家族やご近所どうしで誘い合って防災訓練やキャンペーンなどに参加
- 非常持出品の準備・確認
- 避難所や避難路の確認
- 家具などの転倒防止や家屋の耐震化 など

